

## ポッシュ健康宣言

ポッシュ株式会社は“従業員の健康が事業の礎である”との考えのもと、すべての従業員が健康で生きがいを持って働ける職場作りを念頭に、これまで様々な施策を実行して参りました。“従業員が心身ともに健康で働ける環境があつてこそ企業は発展する”と捉え、会社、従業員、健康保険組合が一体となって、健康増進のためのプログラムを開発しその社内普及に努めています。今後とも各従業員が最大限にその能力を発揮できる健康的な環境を継続して提供し、健康支援策を積極的に推進していきます。



代表取締役社長 クラウス・メーダー

### 重点施策

#### 1. からだの健康作り

- 長時間労働対象者の撲滅
- 長時間労働対象者の産業医面談の実施徹底
- 健康診断の受診率 100%と、産業医・看護職による事後措置の徹底
- さわやかヘルスプラン(\*)による健康教育、体力測定の実施
- 法定作業環境測定の実施
- 産業医・衛生管理者の職場巡視
- 社員のヘルスリテラシーの向上と健康行動に向けたサポートの充実(健康診断後の情報提供、歩け歩け大会等)
- 禁煙、受動喫煙防止に向けた取組み(屋外喫煙施設の設置、禁煙サポート等)

#### 2. メンタルヘルスのケア

- ストレスチェックの実施と結果の有効活用
- さわやかヘルスプランの場で従業員へのメンタルヘルス教育提供(セルフケア意識の向上)

- 管理・監督者へのメンタルヘルス教育の受講(ラインケアの徹底)
- メンタルヘルス相談体制の充実(専門カウンセラー、看護職によるサポート)
- 事業所毎のメンタルヘルス相談日の設定(事業所+地方営業所)

(\*)

さわやかヘルスプランとは、今後の高齢化を予測し、1985年に会社、労働組合、健康保険組合3者が共催事業としてスタートした健康開発プログラム。35歳から55歳の5歳節目を迎えた従業員を対象として開催。プログラムでは体力測定と健康アドバイスを提供し、従業員の運動機能の維持・向上、生活習慣の見直しを図っている。